

平成 30 年度 第 1 回学校運営協議会 議事録

【日 時】 平成 30 年 6 月 28 日（木）14：00～15：10

【場 所】 逗葉高等学校 会議室

【出席者】 校長、佐々木、関、穂積、池上、伊藤、森谷（敬称略）
副校長、教頭、事務長、総括教諭 6 名

【議 事】

1 校長挨拶

今年度からコミュニティスクールとなったのでぜひ積極的にご意見をいただきたい。

「逗葉高校の教育活動MAP」を共に作成していきたい。

2 出席者自己紹介

3 委員委嘱

4 学校運営協議会の設置等に関する規則を確認。会長、副会長を互選。学校運営協議会の運営等に関する要綱を確認。学校運営協議会の名称を逗葉協議会とする。学校ホームページに議事録を掲載する。

5 学校運営の基本的な方針について

（1）学校のミッション

校長より説明、質問なし、承認された。

（2）学校目標、年間行事予定等

校長より説明、質問なし、承認された。

（3）不祥事ゼロプログラム

副校長より説明、質問なし、承認された。

6 教育交流、地域協働

「かながわ教育ビジョン」の抜粋資料を参考にして説明、本校ではこの 2 つのテーマで部会を作り「逗葉高校の教育活動MAP」にまとめていく。

7 各委員より

- ・世の中に出た時、自ら進んで考える力を持っているかが大切だ。体験から学んでもらいたい。
- ・異年齢との関わりからトラブル解決のために何をすべきか等、様々なことを学んでもらいたい。
- ・小中はこれまでも連携が進んでいる。さらにそこに高校が加わってもらえればありがたい。それは生徒間、教員間両方である。特に防災の面で高校生に協力してもらえればありがたい。
- ・沼間小、沼間中で授業改善の研究が進んでいる。小中または中高の連携はよくあるが小中高の連携をぜひ進め、小中でこう育って高校生になることを共に見てほしい。
- ・家庭の教育力が根底にあるが、学校に期待されることは多い。大変だがよろしく願います。
- ・助ける人よりも助けられる人が増えている地域の現状の中、防災力を共に高めたい。

8 今後について

部会については各委員から紹介された方と今後話し合いを持ちたい。例えば英語教育で小中高の連携、地域貢献として防災やボランティア等もひとつの案である。